

情報分析力向上研修

ー EBPM実践ワークショップ ー

ねらい

EBPM(証拠に基づく政策立案)推進に必要な基礎知識を取得し、行政課題に対してより効果的な政策立案を行える人材としての能力向上を図る。



講義



個人ワーク



グループワーク



ペアワーク

EBPMロジックモデルを基に、目的達成に向けた問題定義から基礎分析(Excel使用)まで習得する。

身近なデータで分かりやすく学び、課題解決や説明を自信を持って実践できる力を養う。

Excelが苦手な方も歓迎。



講師

共育創造らぼ 代表

さの はるこ
佐野 青子 氏

会場

松江会場

定員40名

日時 10月27日(火) 9:15~16:45

場所 島根県市町村振興センター

プログラム

午前

1. EBPM実践のための基本プロセス
2. 「目的」を確認する
3. 「問題」を具体的に定義する
4. 問題をデータで示し、評価する(現状把握)
～演習:「これが問題なんです」をデータで示す～

午後

4. 続き ～演習:データを比較し、評価する～
5. 問題の要因候補を挙げる(仮説構築)
6. 問題と要因の関係性を確認(分析)
～PC演習:Excelを使用した基本的な分析実践～
7. グループ演習と全体共有～総合演習～

対象

■全ての所属 ■全職員

こんな方におすすめ!

- EBPMとは何か基礎を学びたい
- 業務に統計データを活かせるようになりたい、業務でアンケートを実施することがある
- 日々の課題解決や財政部門との予算折衝時等に、根拠となる適切なデータや情報を用いて説明・折衝したい

研修担当より

*EBPM(証拠に基づく政策立案)のためには、データ分析や統計の基礎知識が不可欠です。
今年度は、会場に一人一台のパソコンを準備しますので、実際に簡単な統計処理を体験できるチャンス！
統計ちょっと苦手かもという方にも安心して受講いただけるレベル感です。